

南米2か国から2名が高知来県 こども図書館での読み聞かせや小学校で給食を体験 ～日本語教育や日本語・日本文化継承方法を学ぶ3日間～

JICA 四国は、高知県公立大学法人高知県立大学（以下、高知県立大学）と協力し、5月20日（月）から6月13日（木）までの日程で、アルゼンチンとボリビアから2名の研修員を招き研修を実施し、期間中の3日間に下記の予定で地域交流を行います。

来県する2名の JICA 研修員は、自国の日本語教育機関で従事しています。現地の日系社会では日本語教師の不足、連帯感の希薄化、若い世代が日本語を学ぶ環境の減少といった課題を抱えており、高知滞在を通じ様々な教育手法を身につけ、帰国後の教育に活かしてもらうことが期待されています。

この交流は、JICA の日系社会研修「言語と文化の継承と教育技術向上実践」のプログラムの一環として実施され、高知の歴史や文化・習慣についての学習を通じ、研修員の日本語教育に関する知識の習得と教育実践力の向上を目指します。この機会に是非取材にお越しく下さい。

<地域交流スケジュール>

5月22日（水）14：15 高知こども図書館 読み聞かせ視察

5月31日（金）09：30 土佐山学舎国語授業視察と給食体験

6月6日（木）15：30 横浜新町小学校中国帰国者への中国語指導見学

日程および詳細な内容等については、JICA 四国までご連絡をお願いします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 四国担当：山内 桂

TEL：087-821-8824 / e-mail：Yamauchi.Katsura@jica.go.jp